Epson PX-G5300

活用 + サポートガイド
Mac OS X v10.5 補足説明書

NPD4197-00

もくじ

印刷方法

プリンタドライバについて

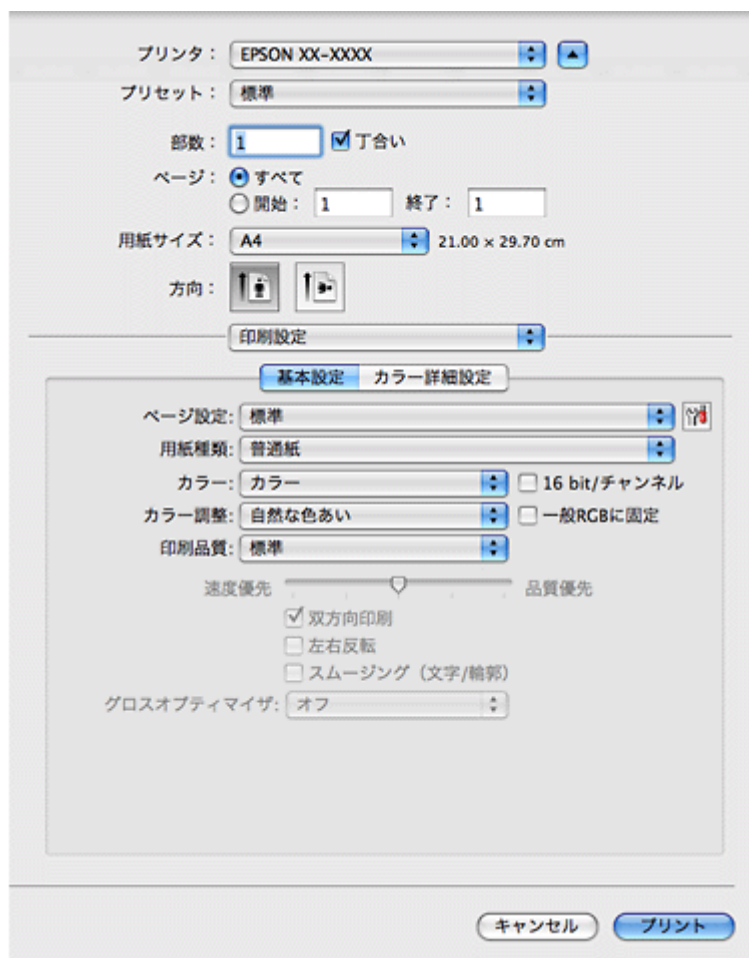
便利な機能

その他

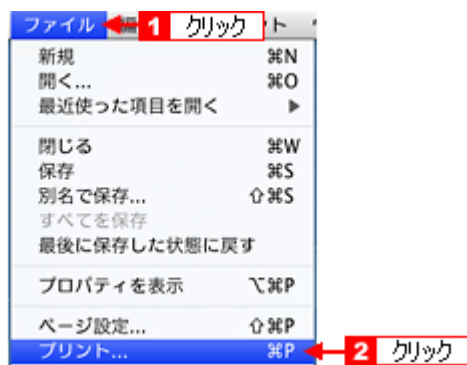
印刷方法

基本的な印刷方法

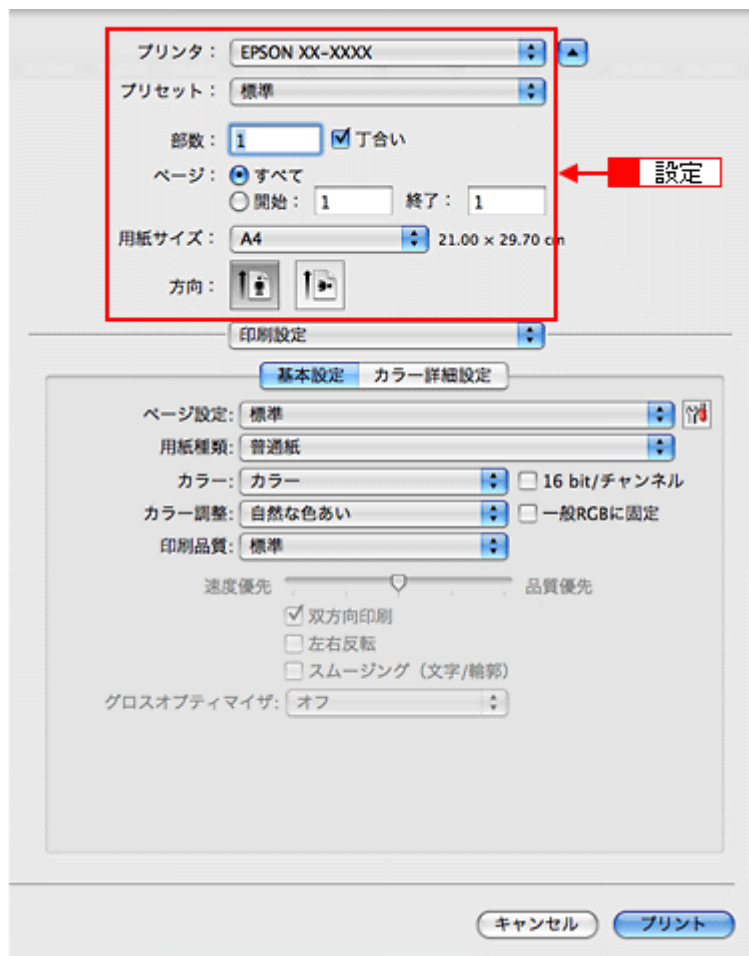
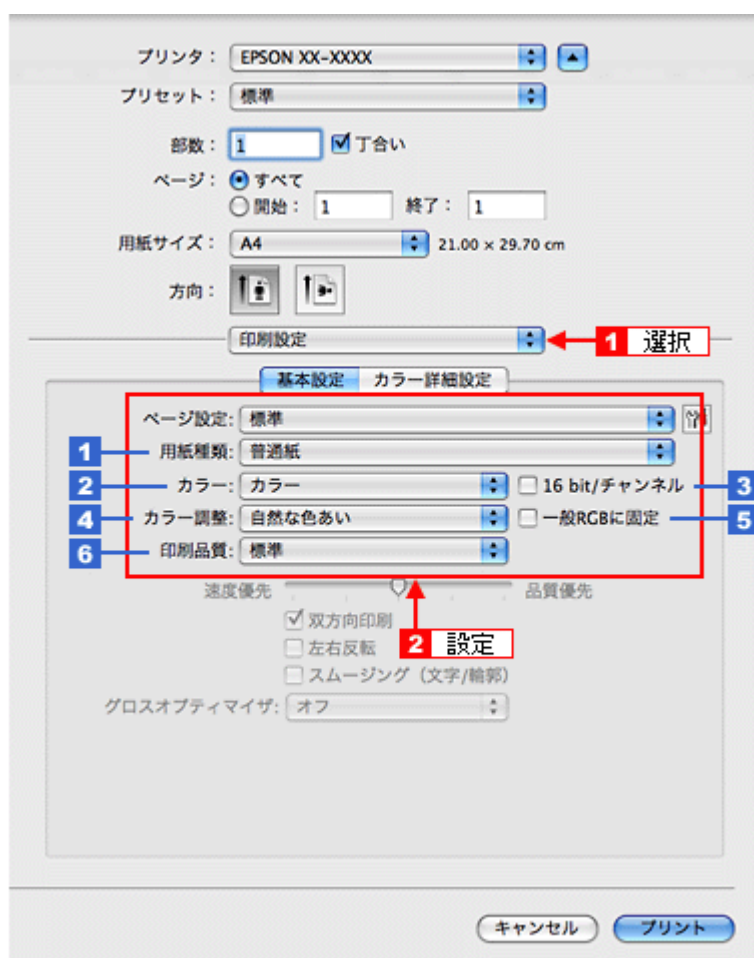
ここでは、プリンタドライバを使って印刷するまでの基本操作を説明します。

基本的な印刷の設定は、プリンタドライバの［プリント］画面で行います。

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、表示される項目が異なったり、設定手順が異なる場合があります。その場合はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. アプリケーションソフト上で、1［ファイル］2［プリント］（または［印刷］など）の順にクリックします。

［プリント］画面が表示されます。

2. をクリックします。

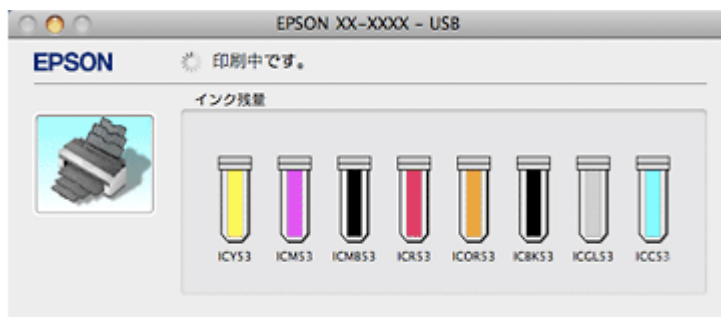
3. 各項目を設定します。

4. 1［印刷設定］を選択して、2 各項目を設定します。

<table>
<tr><td>1</td><td>用紙種類</td><td colspan="2">プリンタにセットした用紙の種類を選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>カラー</td><td colspan="2">［カラー］で印刷するか、［グレースケール］（モノクロ）で印刷するかを選択します。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>16bit/ チャンネル</td><td colspan="2">16bit データでラスタライズ処理をします。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4</td><td rowspan="4">カラー調整</td><td colspan="2">印刷の色合いを設定します。［カラー］項目で［カラー］を選択したときに表示されます。</td></tr>
<tr><td>手動設定</td><td>印刷の目的に合わせて一覧の中から色補正方法を選択します。</td></tr>
<tr><td>オートフォトファイン！ EX</td><td>エプソン独自の画像解析/処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。</td></tr>
<tr><td>色補正なし</td><td>ドライバによる色補正を行いません。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>一般 RGB に固定</td><td colspan="2">出力先プロファイルを一般 RGB に固定します。
Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Elements 6.0 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降をお使いの場合はチェックを外してください。
上記以外のソフトウェアをお使いの場合には、チェックします。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">6</td><td rowspan="4">印刷品質</td><td colspan="2">印刷品質を選択します。</td></tr>
<tr><td>標準</td><td>エプソンお勧めの品質に仕上がるように印刷します。</td></tr>
<tr><td>きれい</td><td>［標準］よりきれいに仕上がるように印刷します。</td></tr>
<tr><td>詳細設定</td><td>印刷品質を詳細に設定できます。</td></tr>
</table>

参考

［カラー詳細設定］をクリックすると、［カラー調整］を詳細に設定できます。

「［印刷設定］-［カラー詳細設定］画面」14

5. **すべての設定が完了したら、［プリント］をクリックします。**

EPSON Printer Monitor が表示され、印刷が始まります。

以上で、プリンタドライバで印刷する基本操作の説明は終了です。

印刷の中止方法

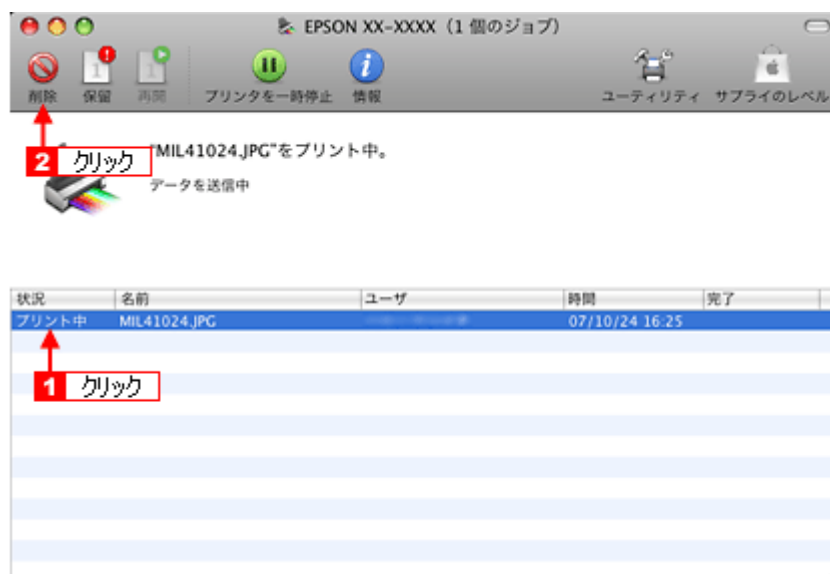
パソコンの画面から印刷を中止するには、印刷途中に［Dock］内に表示される［プリンタ］アイコンをクリックしてください。

参考

プリンタ本体のボタンでも印刷を中止できます。

1. ［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックします。

2. 1 印刷データをクリックして、2［削除］をクリックします。

これで印刷が中止されます。

参考

- 印刷待ちのデータを削除する場合も、上記手順と同じように操作してください。
- パソコンの画面上で［削除］をクリックしても、すでにプリンタ側に送られてしまったデータは削除できません。その場合は、プリンタのボタン操作で印刷を中止してください。

プリンタドライバについて

プリンタドライバのシステム条件

Mac OS X v10.5 で、付属のプリンタドライバを使用するために必要な推奨システム条件は以下の通りです。

システムソフトウェア	Mac OS X v10.5.x
CPU	PowerPC G5 2GHz 以上または Intel 社製プロセッサ
インターフェイス	USB2.0
主記憶メモリ	1GB 以上
ハードディスク空き容量	1GB 以上
モニタ	1280×800 以上の解像度

プリンタドライバの追加と削除

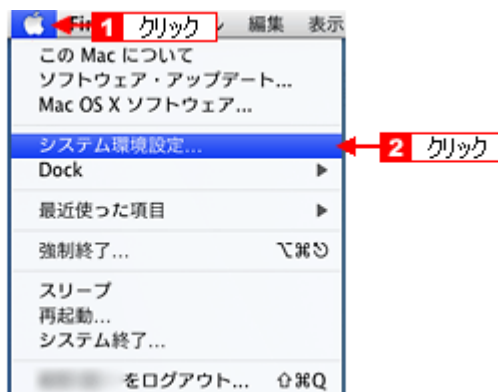
プリンタドライバの追加

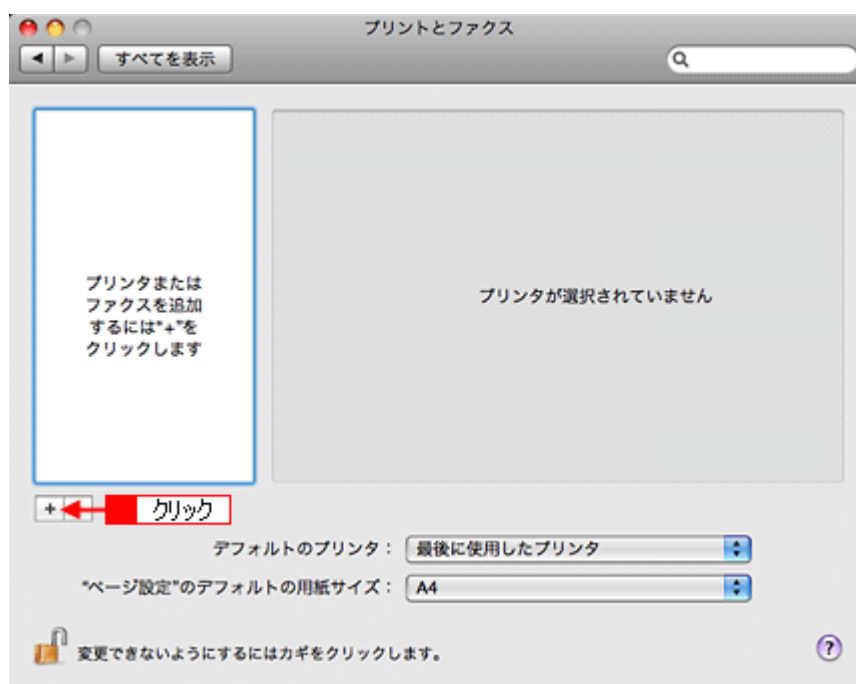
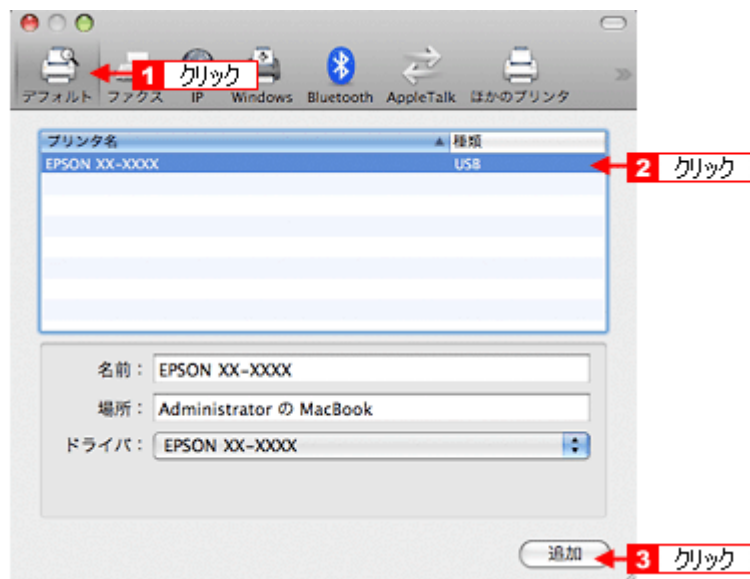
印刷前に、［プリントとファクス］画面で本製品のプリンタドライバを追加しておく必要があります。
以下の手順に従って、プリンタドライバを追加してください。

参考

一度追加すれば、違うプリンタを使わない限り、再度追加する必要はありません。

1. **パソコンとプリンタがケーブルでしっかり接続されていることを確認して、プリンタの電源をオンにします。**

2. **1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。**

3. **［プリントとファクス］をクリックします。**

4. ［+］をクリックします。

5. 1［デフォルト］をクリックし、2 USB ポートが表示されている本製品名をクリックして、3［追加］をクリックします。

プリンタの一覧に追加されたら、［プリントとファクス］画面を閉じてください。

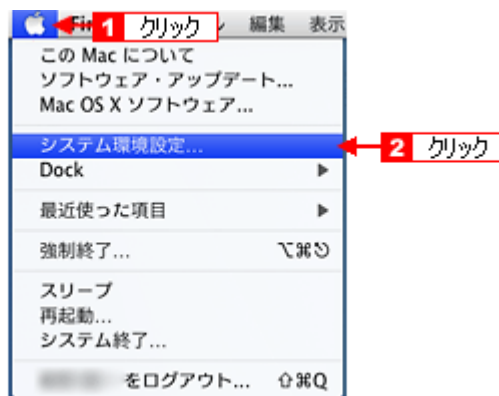
以上で、プリンタドライバの追加は終了です。

プリンタドライバの削除

プリンタドライバを削除するときは、以下の手順に従ってください。

1. **プリンタの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**

2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

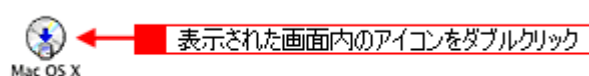
3. **1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックします。**

4. **［プリントとファクス］をクリックします。**

5. 1 本製品名を選択して、2 [－] をクリックします。

6. 削除の確認画面が表示されたら［OK］をクリックします。

プリンタの一覧から削除されたら、［プリントとファクス］画面を閉じてください。

7. ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。

8. ［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。

9. 以下の画面が表示されますので、［カスタムインストール］を選択します。

10. ［プリンタドライバ］の横にある をクリックします。

11. 1［アンインストール］を選択して、2［アンインストール］をクリックします。

削除が実行されます。

以上で、プリンタドライバの削除は終了です。

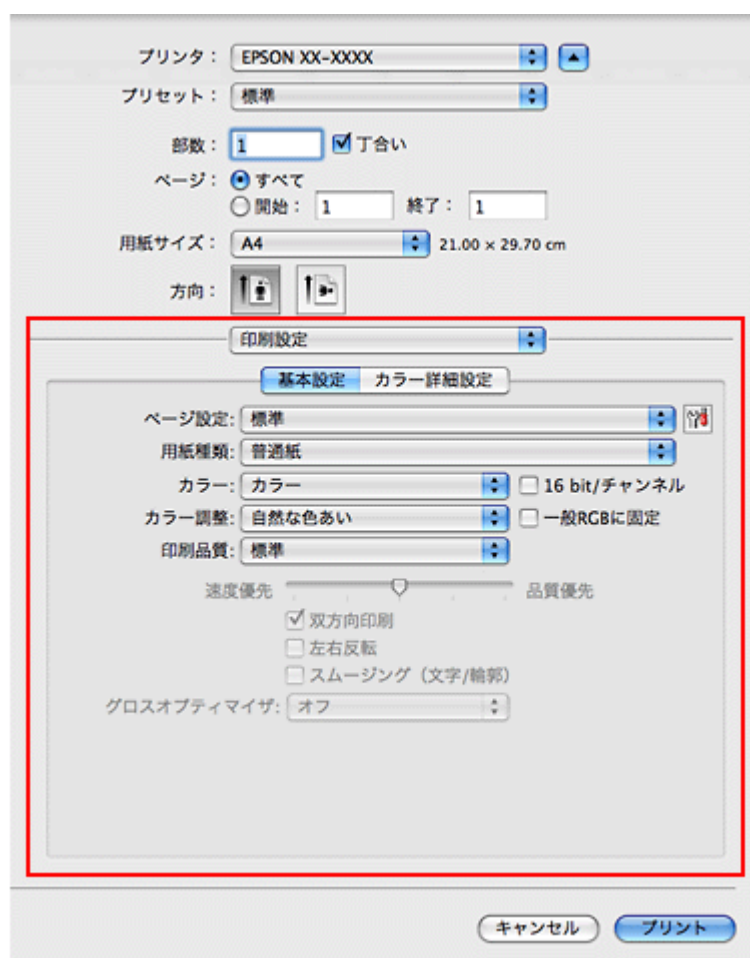
プリンタドライバの画面構成

プリンタドライバの画面構成を説明します。

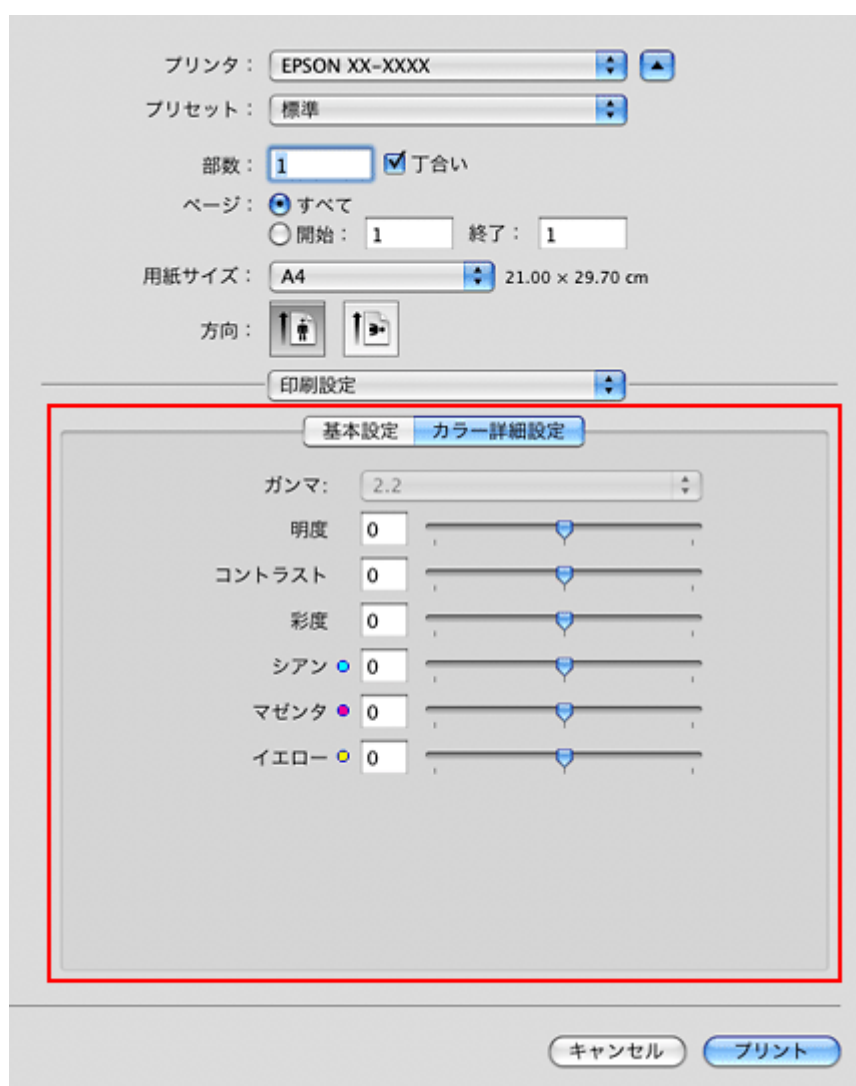
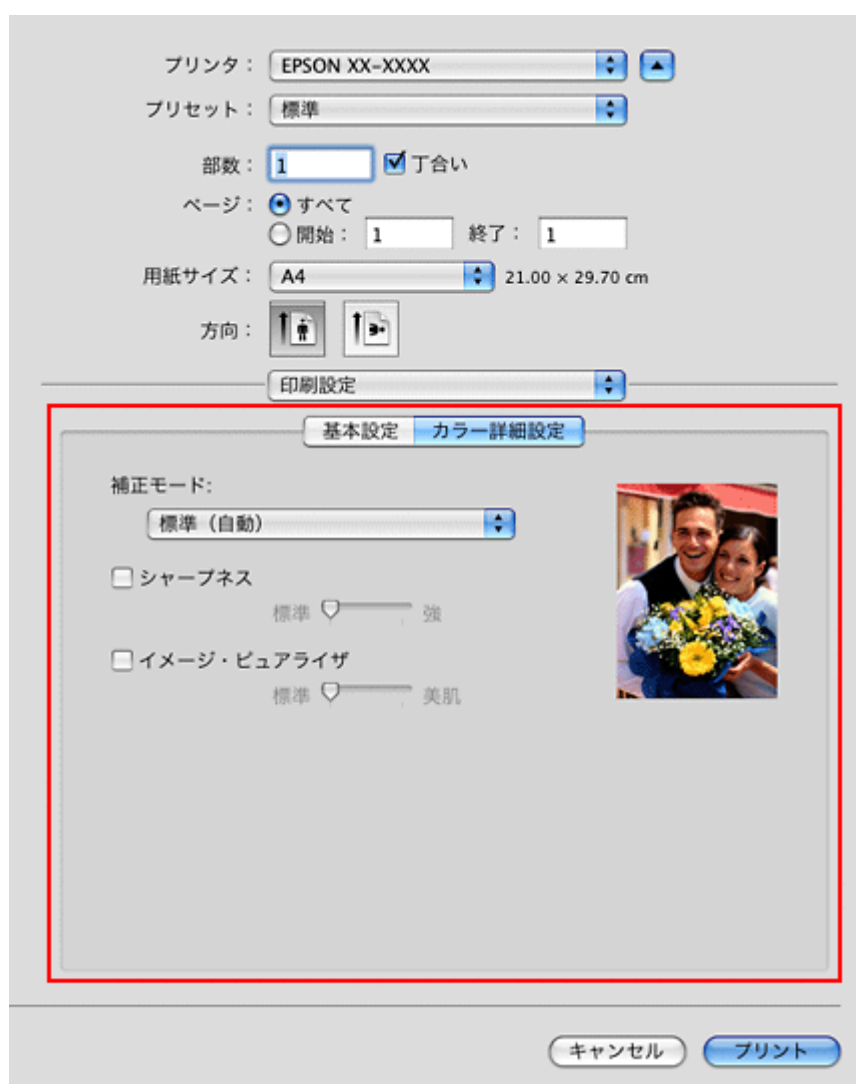
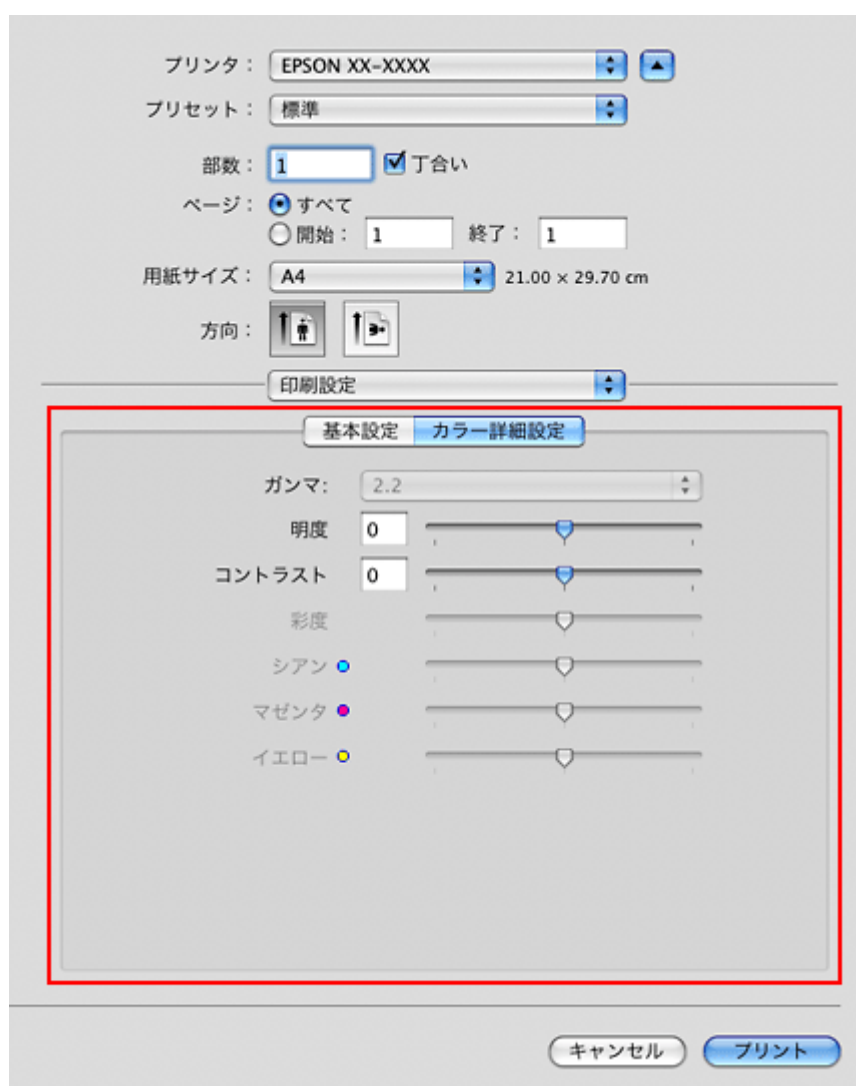
参考

- プリンタドライバ画面の表示方法は以下をご覧ください。
  「基本的な印刷方法」3
- 以下で説明しているほかに［レイアウト］画面や［カラー・マッチング］画面などが表示されます。これらの画面はエプソンのプリンタドライバ設定画面ではなく、Mac OS X v10.5 の設定画面です。詳細は Mac OS X v10.5 のヘルプをご覧ください。

［印刷設定］-［基本設定］画面

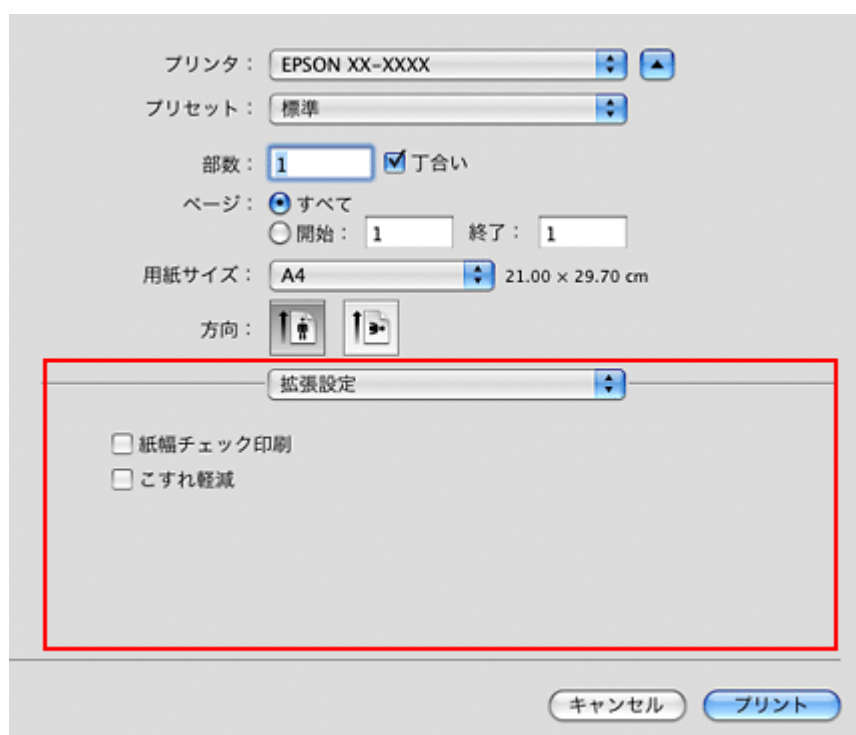
ここでは、用紙種類や印刷品質など印刷に関わる各種の設定ができます。

［印刷設定］-［カラー詳細設定］画面

ここでは、カラーに関わる各種の設定ができます。

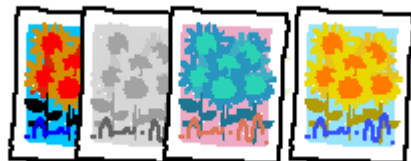
［基本設定］画面の［カラー調整］で［手動設定］を選択した場合

［基本設定］画面の［カラー調整］で［オートフォトファイン !EX］を選択した場合

[基本設定] 画面の [カラー] で [グレースケール] を選択した場合

[ページレイアウト設定] 画面

ここでは、ロール紙印刷や四辺フチなし印刷時のはみ出し量の設定ができます。

［拡張設定］画面

ここでは、白紙節約などプリンタドライバの動作に関する機能を設定できます。

便利な機能

画像を補正 / 加工して印刷

オートフォトファイン !EX は、エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。

注意

- オートフォトファイン !EX で印刷すると、画像内のピントがあっていない場所で不自然な階調が生じる場合があります。この場合は、オートフォトファイン !EX 以外のモードを選択して印刷してください。
- オートフォトファイン！ EX を使って印刷するときに、［カラー・マッチング］で ColorSync を選択すると、正しく色補正されません。

参考

- オートフォトファイン！ EX で行った補正や加工は印刷時に処理されるだけで、データそのものは補正 / 加工されません。
- オートフォトファイン !EX は、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大 / 縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、四辺フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。
- オートフォトファイン !EX を設定して印刷すると、印刷開始までに少し時間がかかることがあります。

補正 / 加工モードのご紹介

補正モード

標準（自動）	写真に合わせて最適に仕上げます。

人物	人物写真に適しています。
風景	青空や緑の風景写真に適しています。
夜景	夜景写真に適しています。
セピア	セピアイメージに補正します。
モノクロ	モノクロイメージに補正します。

シャープネス

シャープネス	画像の輪郭を強調する場合に選択します。効果の度合いを［標準］と［強］から選択できます。

イメージ・ピュアライザ

デジタルカメラで撮影した画像などのノイズを低減します。

標準	標準的な色調で補正します。
美肌	人物の肌色部分を滑らかにします。

設定手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「基本的な印刷方法」3

2. 1［カラー・マッチング］を選択し、2［EPSON Color Controls］が選択されていることを確認します。

3. 1［印刷設定］を選択し、2［カラー調整］で［オートフォトファイン！ EX］を選択します。

プリンタ：EPSON XX-XXXX
プリセット：標準
部数：1　丁合い
ページ：すべて
開始：1　終了：1
用紙サイズ：A4　21.00 × 29.70 cm
方向：
印刷設定　1 選択
基本設定　カラー詳細設定
ページ設定: 標準
用紙種類: 普通紙
カラー: カラー　16 bit/チャンネル
カラー調整: オートフォトファイン！EX　2 選択
印刷品質: 標準
速度優先　品質優先
双方向印刷
左右反転
スムージング（文字/輪郭）
グロスオプティマイザ: オフ
キャンセル　プリント

4. 1［カラー詳細設定］をクリックして、2 各項目をを設定します。

5. その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

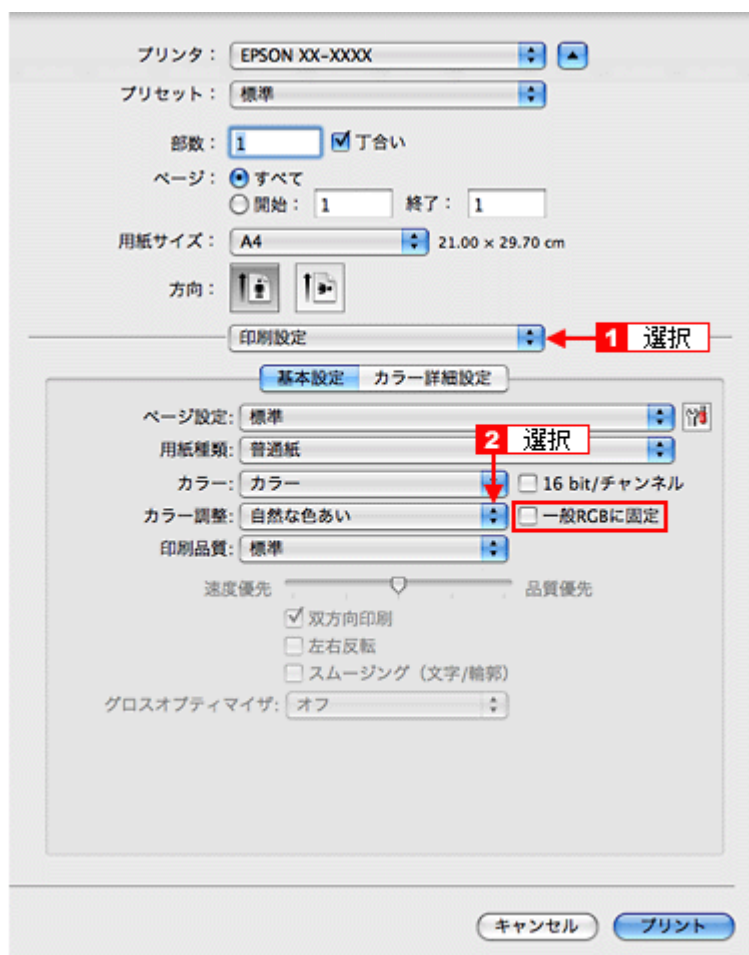
色を補正して印刷

ここでは、色合いや明度などの調整手順を説明します。

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「基本的な印刷方法」3

2. 1［カラー・マッチング］を選択し、2［EPSON Color Controls］が選択されていることを確認します。

3. 1［印刷設定］を選択し、2［カラー調整］-［手動設定］からいずれかの項目を選択します。

参考

Mac OS X v10.5 で、Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降を使用する場合は、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。
その他のソフトウェアを使用する場合は、チェックしてください。

4. ［カラー詳細設定］をクリックします。

プリンタ：
EPSON XX-XXXX
プリセット：
標準
部数：
1
丁合い
ページ：
すべて
開始：
1
終了：
1
用紙サイズ：
A4
21.00 x 29.70 cm
方向：
印刷設定
基本設定
カラー詳細設定
クリック
ページ設定:
標準
用紙種類:
普通紙
カラー:
カラー
16 bit/チャンネル
カラー調整:
自然な色あい
一般RGBに固定
印刷品質:
標準
速度優先
品質優先
双方向印刷
左右反転
スムージング（文字/輪郭）
グロスオプティマイザ:
オフ
キャンセル
プリント

5. 各項目を設定します。

6. その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

画面表示と色合わせして印刷

カラーマネージメントシステム「ColorSync」を利用して、ディスプレイとプリンタの色を合わせる手順を説明します。

ディスプレイの設定

ディスプレイの表示色の設定

画像をよりきれいに表示するために、ディスプレイの表示色を［約 32000 色］や［約 1670 万色］などに設定してください。

参考

- 設定できる値や各項目名は、ディスプレイのドライバなどの性能によって異なります。詳しくは、お買い求めいただいたディスプレイのメーカーへお問い合わせください。
- すべてのアプリケーションソフトを終了させてから設定することをお勧めします。

1. **表示色の設定をする画面を開きます。**

1［アップル］2［システム環境設定］3［ディスプレイ］の順にクリックします。

2. **表示色を選択します。**

［カラー］で［約 32000 色］または［約 1670 万色］を選択します。

3. **画面を閉じます。**

以上で、ディスプレイの表示色の設定は終了です。

ディスプレイの調整

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。また、印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

参考

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を厳密に行うためには、測定機器などが必要になります。ここでは、かんたんな調整方法を紹介します。

1. **室内の照明環境を一定にします。**

自然光は避けて、一定の照明条件になるようにしてください。フードを装着すると効果的です。

2. **ディスプレイの電源をオンにして、30 分以上放置します。**

30 分以上放置することによって、ディスプレイの表示が安定します。
これ以降の手順は、お使いのディスプレイの取扱説明書をご覧になりながら、調整してください。

3. **ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。**

6500K は一般的な環境での目安です。

4. **ディスプレイのブライトネス調整を行います。**

5. **ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャンした画像の色が原稿または印刷結果に近くなるように調整を行います。**

6. **調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。**

以上で、ディスプレイの調整は終了です。

参考

上記の調整を行っても、明るさや色合いが合わない部分もあります。最も気になる部分（肌色など）を重点的に調整することをお勧めします。

カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

1. **［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。**

2. **［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。**

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

参考

- Adobe　ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、プロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

印刷時の設定

ColorSync を用いてディスプレイとプリンタの色を合わせて印刷するには、以下の設定を行ってください。

注意

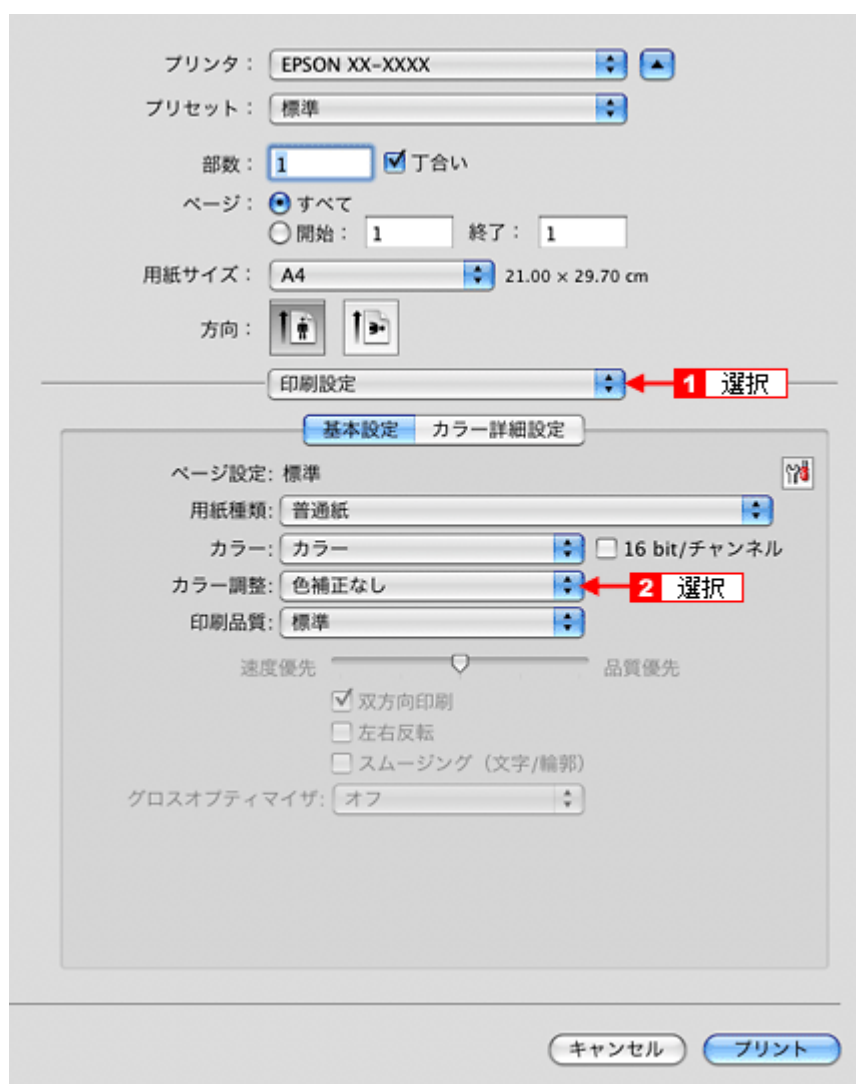
ColorSync を使用して色合わせを行う場合は、RGB の画像データを使用してください。CMYK、Lab などのデータでは、正しく色合わせすることができません。

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「基本的な印刷方法」3

2. **1［カラー・マッチング］を選択して、2［ColorSync］をクリックします。**

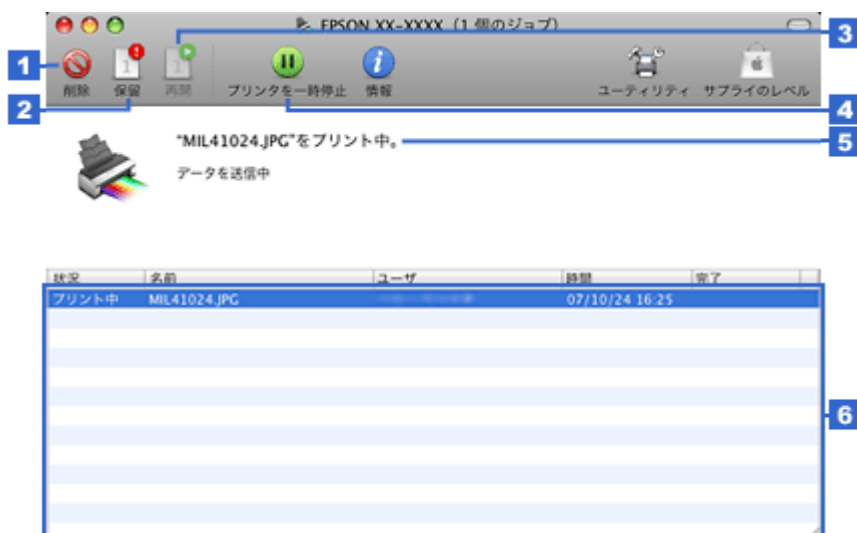
3. 1 ［印刷設定］を選択して、2 ［カラー調整］で［色補正なし］を選択します。

注意

ColorSync を使用して色合わせをするときは、必ず［色補正なし］を選択してください。［手動設定］または［オートフォトファイン！ EX］を選択すると、正しく色合わせができません。

4. **その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

印刷状況を確認

印刷中に表示される［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックすると、印刷状況を確認できます。

印刷状況が表示されます。

1	［削除］	印刷データを削除するボタンです。 印刷データ一覧のデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。
2	［保留］	印刷を一時停止 / 保留にするボタンです。 印刷データ一覧のデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。
3	［再開］	一時停止 / 保留を解除して印刷を再開するボタンです。 印刷データ一覧の一時停止 / 保留状態になっているデータをクリックして、このボタンをクリックしてください。
4	［プリンタを一時停止］/［プリンタを開始］	印刷を停止 / 開始するボタンです。 ［プリンタを一時停止］をクリックすると、すべての印刷が停止されます（印刷データは、Macintosh を終了してもすべて保持されます）。［プリンタを開始］をクリックすると、印刷を再開します。
5	状態表示部	印刷中のデータの名称や進行状況などが表示されます。
6	印刷データ一覧	印刷待ちのデータが表示されます。

参考

通常、上記の画面に、ページ数、部数、プログレスバーが表示されますが、本製品のプリンタドライバを使用しているときは表示されません。

プリンタの状態を確認

プリンタが印刷できる状態か、インク残量はどのくらいか、プリンタがエラー状態になっていないかなどを確認できます。

1. ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

2. 1［アプリケーション］フォルダをダブルクリックして、2［EPSON Printer Utility3］アイコンをダブルクリックします。

3. 1 本製品名を選択して、2［OK］をクリックします。

4. ［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。

5. プリンタの状態を確認します。

プリンタのメンテナンス

プリンタドライバには、プリンタをメンテナンスする機能があります。

メンテナンス機能

ノズルチェック / ヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

ギャップ調整

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ずれを調整してください。

操作手順

1. ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

2. 1［アプリケーション］フォルダをダブルクリックして、2［EPSON Printer Utility3］アイコンをダブルクリックします。

3. 1 本製品名を選択して、2［OK］をクリックします。

4. 使用する機能をクリックします。

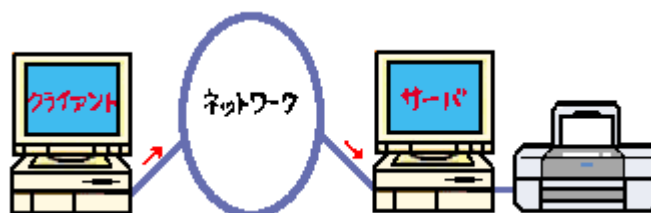
5. この後は、画面の指示に従って操作してください。

その他

プリンタの共有

プリンタの共有とは

ネットワーク環境が整っている場合は、パソコンに直接接続した本製品をほかのパソコンと共有できます。
本製品を直接接続するパソコンは、共有を許可するプリントサーバの役割をします。ほかのパソコンは、プリントサーバ機に印刷許可を受けるクライアントになります。クライアント機は、プリントサーバ機を経由して本製品を共有することになります。

これ以降の説明は、各パソコンにプリンタドライバがインストールされていることを前提にしています。

注意

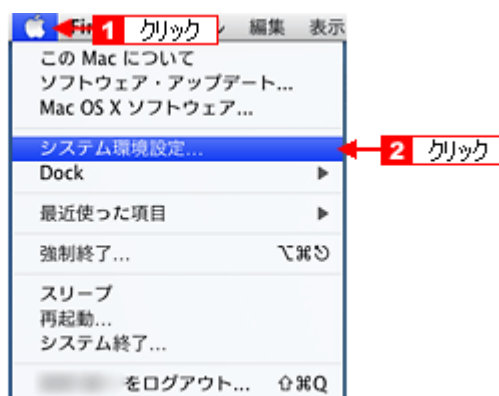
Intel ベースと PowerPC ベースの Macintosh 間でも Mac OS X v10.5 同士のプリンタ共有は可能ですが、サーバ側、クライアント側共に Mac OS X v10.5 で、同じバージョンのプリンタドライバをご利用ください。

参考

- ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバ機とクライアント機が同一ネットワーク管理下にあることが前提になります。
- オプションの「PA-W11G2」や「PA-TCU1」などのネットワークアダプタを利用すると、パソコンでプリンタの共有をしなくてもネットワークプリンタとして利用できます。詳しくは、オプション製品の取扱説明書をご覧ください。

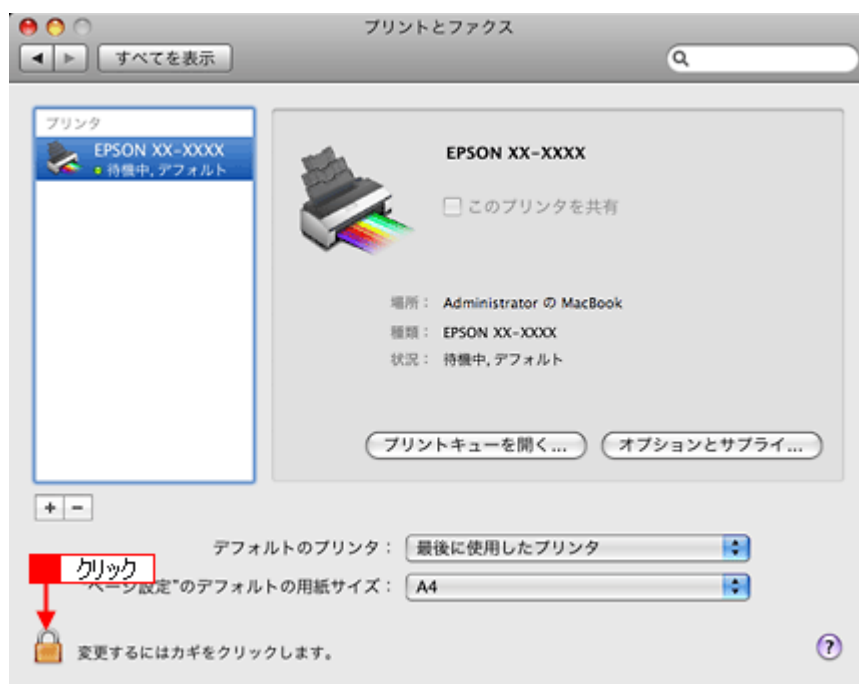
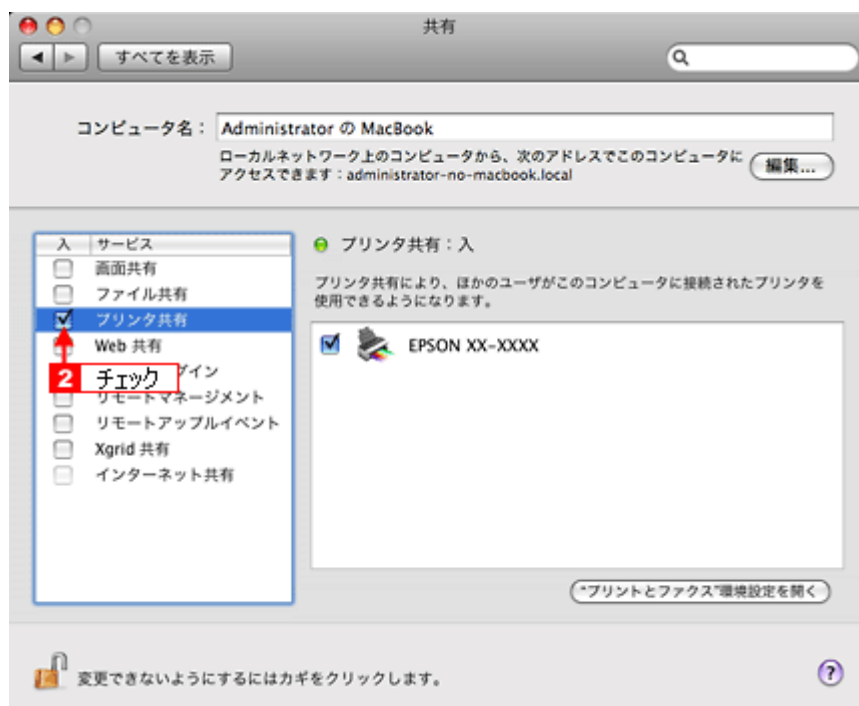
プリントサーバ機の設定

設定手順

1. 1 ［アップル］メニューをクリックして、2 ［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

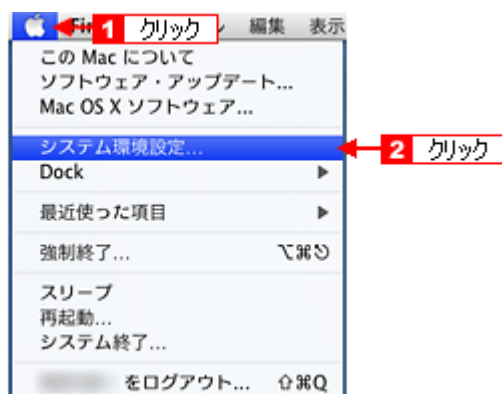
3. 1 共有するプリンタを選択して、2 ［このプリンタを共有］をチェックします。

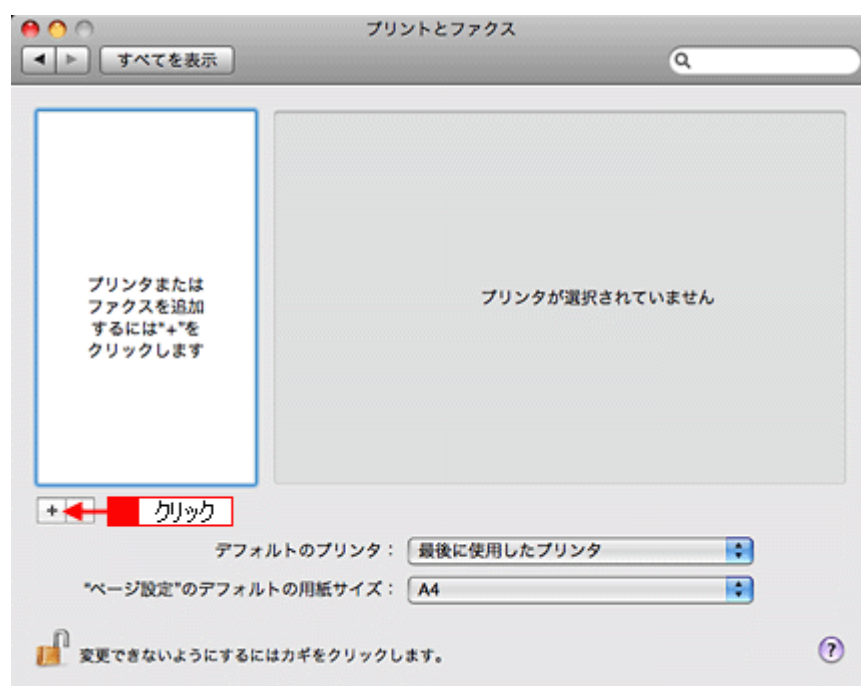
参考

- 鍵が閉まっていて［このプリンタを共有］を選択できないときは、［鍵］をクリックして解除してください。解除するときに、管理者のパスワードが必要になります。

- 「プリンタ共有が切です」という警告が表示された場合は、1［共有］をクリックして、2［プリンタ共有］をチェックしてください。

画面を閉じてください。

これで本製品を共有するためのプリントサーバ機の設定は終了です。
続いて各クライアント機を設定してください。

クライアント機の設定

1. 1［アップル］メニューをクリックし、2［システム環境設定］をクリックします。

2. ［プリントとファクス］をクリックします。

3. ［+］をクリックします。

4. 1 ［デフォルト］をクリックし、2「Bonjour 共有」と表示されている本製品名をクリックして、3［追加］をクリックします。

以上で、クライアント機の設定は終了です。